

令和 7 年 11 月 1 日

工事完了報告書

始良市長 湯元 敏浩 様

(修理業者)

会社名:

株式会社 ○○建設

代表者名:

代表取締役 ○○ ○○

次の被災者住宅について、別添修理見積書(写)のとおり応急修理を完了しましたので、報告します。

1 被災者の現在の住所・氏名

現在の
住所

○○市□□□□□ △△-△△

氏名

始良 太郎

2 被害を受けた住宅の所在地

始良市□□ △△△△-△△

3 受付番号

始建修 第 ○○ 号

4 完了年月日

令和 7 年 10 月 31 日

【添付書類】

・修理写真(修理前、修理中、修理後)報告書 [様式第10号]

修理写真(修理前、修理中、修理後)報告書

《 始良 太郎 邸 応急修理状況報告 》

	工事箇所	工事箇所
修理の説明	居間の床張替え	トイレの便器の取り換え及び配水管の修繕
修理前写真	修理前の写真を添付	修理前の写真を添付
	↓	↓
修理中写真	修理中(床撤去状況がわかる)写真を添付	修理中(便器を撤去したあとや、配管の状況が分かる)写真を添付
	↓	↓
修理後写真	新しい床を設置した後の写真を添付	新しい便器を設置した後の写真を添付

※ 修繕見積書(様式第3号)に記載している工事名称ごとの写真が必要です。

「被災した住宅の応急修理」証拠写真代替資料

始良市長 湯元 敏浩 様

修理業者名	株式会社〇〇建設
代 表 者	代表取締役 〇〇 〇〇
電 話 番 号	0995-〇〇-〇〇〇〇
メ ー ル	〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇

災 害 名	令和7年8月6日からの低気圧と前線による大雨				
自 治 体 名	鹿児島県始良市				
修 理 物 件	始良 太郎 邸 (住所: 始良市□□ △△△△△-△△)				
被 害 区 分	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊
実 施 期 間	令和 7 年 10 月 1 日	～	令和 7 年 10 月 31 日		
修 理 金 額	(応急修理分)	1,000,000	円	(自己負担分)	261,000 円

(被災者氏名)邸の修理に際し、証拠である写真を撮り忘れたことから、修理前、修理中の証拠写真の代替として、下記のとおり「救助の必要性」「内容の妥当性」を証するため下記資料を提出し、これを証明します。

※ 修理後の写真は現時点においても撮影は可能であるため、写真が無いということは認めない。被災者の了解を取り、必ず写真撮影を行うこと。

【修理前の被災状況】

始良 太郎

邸図面(1階)

※破損箇所が判るようにすること(破損箇所は赤枠で示す)



始良 太郎

邸図面(2階)

※破損箇所が判るようにすること(破損箇所は赤枠で示す)

○修理箇所(応急修理として申請する箇所)

1

<p>(修理箇所名)</p> <p>・居間</p>	<p>(破損状況説明)</p> <p>・床上浸水により、根太が腐食、床・壁の断熱材が吸水し脱落。 ・フローリング下地板の腐食、床板に反り、壁板の腐食、カビの発生。 →交換する必要がある。</p>
<p>(破損材料)</p> <p>・根太:○○箇所が腐食 ・断熱材(床):吸水により脱落 ・床下地材:腐食により交換 ・フローリング材:反りにより交換 ・壁板:腐食・カビにより交換 ・断熱材(壁):吸水による脱落 ・巾木:カビの発生</p>	<p>(交換材料)</p> <p>・根太:ヒノキ材で交換 ・断熱材(床):グラスウールに交換 ・床下地材:木下地○mmで敷込 ・フローリング材:ヒノキ無垢材で対応 ・壁板:ヒノキ材で補修 ・断熱材(壁):グラスウールに交換 ・巾木:ヒノキ材に交換</p>

2

<p>(修理箇所名)</p> <p>・玄関(収納部は対象外)</p>	<p>(破損状況説明)</p> <p>玄関タイルの割れ、モルタルの亀裂、巾木・見切りの損傷、玄関ドア破損交換</p>
<p>(破損材料)</p> <p>玄関タイル:破損 モルタルy:亀裂 巾木・見切り:破損 玄関ドア:破損(メーカー、型番)</p>	<p>(交換材料)</p> <p>玄関タイル:玄関タイルの交換 モルタル亀裂:コーキング材充填 巾木・見切り:ヒノキ材で補修 玄関ドア:同等品に交換(メーカー、型番)</p>